

清野和彦と秩父との約束のこれから

水道事業

●平成28年4月から、秩父地域一市四町の水道広域化が目指されています。広域化による施設統合の効果を検証するためには、各自治体が統合をせず事業規模を縮小した場合の試算が必要であることを主張してきました。また災害なども想定し広域化の一方で施設の分散化も重要ではないか、一市四町の住民の皆さんの合意はとれているのか、などについて質問をしてきました。

今後も水道料金のさらなる値上げをくい止めるためにも、広域化に関わる個別の事業の妥当性を厳しくチェックしつつ、経営健全化に向けた提言をしていきます。

市庁舎・市民会館の建設

●15000余筆の計画見直しを求める署名が提出された事実を強く受け止めながら、スライド条項※によってさらに建設費が値上がりするかもしれない建設計画について注視をしていきます。

※建設の工期内に物価や賃金の変動などにより材料費や人件費が上がった際、工事請負代金の変更が出来る措置。

議員の報酬

●議員をはじめとする特別職公務員の報酬について、定期的な見直しのルール化が必要と考え、議会改革の一環として提言をしていきます。

秩父を、みんなで生きていくまちにします

●現場主義で、環境政策の最先端のまちへ。

省エネルギーと再生可能エネルギーのさらなる推進で地域主導型のエネルギー転換の実現を目指します。風土の中で

育む循環型農業の推進や、水循環を保全し活かすまちづくりをすすめます。森林の活用を進めつつ、自然再生型公共事業である緑のダムを実現します。

●みんなが「巡れる」まちへ。

ユニバーサルデザイン化の推進を基本とし、歩きやすい、歩いて楽しいまちづくりを目指します。「巡礼」を中心に据えたまちづくり、自然と文化を融合させたツーリズムを進めます。

●多様な人が「生かし合う」まちへ。

秩父の魅力を活かす人材の育成をはじめとする雇用の促進により、若者が住みつづけられる・帰って来られる・移り住める秩父を目指します。先進的な子育て環境の整備や安全性に配慮した地産地消の給食を求めていきます。いのちを守るための災害への備えを平時から着実に進めていきます。

秩父らしい味わいを大切にします

●ものづくりに取り組む方々から直接お話をきき、政策に反映させていきます。

●秩父の宝である無形民俗文化財の継承のための調査をしていきます。

●豊かな景観のまちを次世代に手渡すために、有形文化財の保存活用に取り組みます。

話し合い、わかりあいの場を増やします

●市民の参加と情報公開をすすめる議会基本条例づくりに取り組むとともに、条例制定後もさらなる議会改革を求めていきます。

●地域の民主主義と市民自治のまちづくりをすすめるために勉強会などの機会をつくり続けていきます。

選挙で約束したことを原点に、さらに発展させていきます。

お知らせ

拡大版「議会報告と意見交換の会」を開催します！

日時：2016年1月30日(土) 13:30～15:00

場所：秩父市福祉女性会館(秩父市野坂町1-13)

どなたでもご参加いただけます！ぜひ皆さんの声をきかせてください！

『清野和彦ニュース』続々発刊しています！

3か月ごとに議会の今をお伝えするニュースをつくり、現在第6号まで発刊しています。過去のニュースを読みたい、という方はお分けていただけますので、是非ご一報ください！発刊には皆さまからのご寄付も使わせていただいております。真にありがとうございます。



お問合せ・ボランティア受付

秩父みどりのまつりごと

〒368-0032 埼玉県秩父市熊木町6-18 TEL 080-3018-4684 FAX 0494-26-5035
ホームページ <http://kiyonokazuhiko.com/> ブログ <http://ameblo.jp/kiyonokazuhiko/>
メール welovechichibu@gmail.com

＜ご寄付＞ ゆうちよ窓口での払込みか、手渡しでお受けしています

ゆうちよ振替口座 口座記号00100-3 口座番号419047 秩父みどりのまつりごと

★政治資金規正法で「匿名の寄付」は、禁止されています。お振込みの際には、払込取扱票にお名前、ご住所、連絡先、職業をご記入ください。振込には手数料がかかります。

